

～ネット(SNS等)に潜む危険～ 子供を守れるのは身近な大人です！

令和元年7月
魚津市教育委員会
魚津市小・中学校生徒指導協議会

ネットルールづくりについて 取り組んでいます！

魚津市小・中学校生徒指導協議会では、昨年度小学4年生から中学3年生までネットアンケートを行いました。その結果から、以下のことが分かりました。

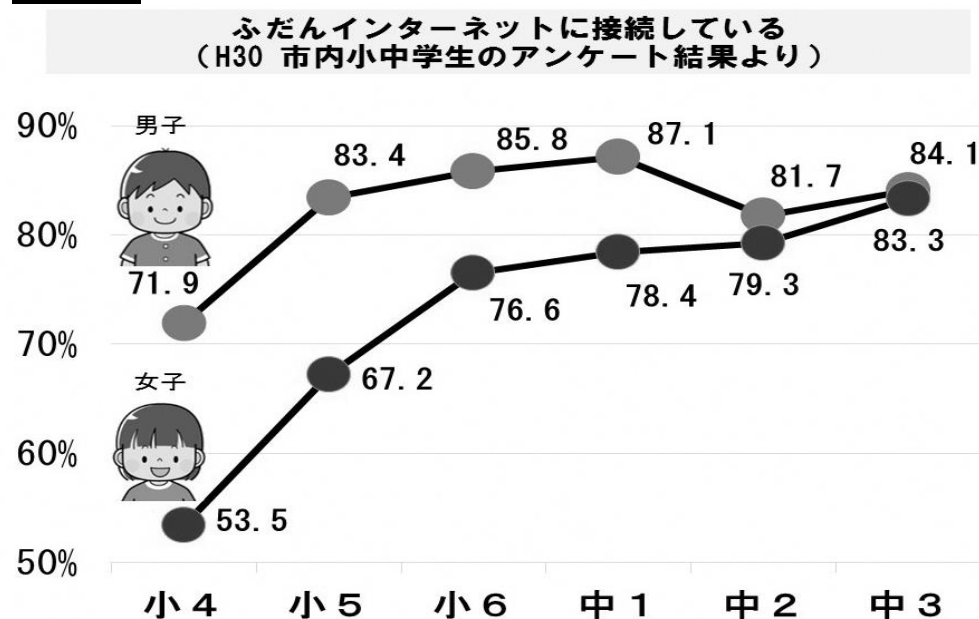
- ・実際に多くの子供がネットに接続しているのはゲーム機やタブレット等である。
- ・学年が上がるにつれ、ネットに接続している子供の割合が高くなっている。

もはや、ネットは子供たちの日常生活に広く入り込んでいるようです。また1日のネットへの接続時間について

- ・3時間以上接続している小学生が12%、中学生が22%という実態も浮き彫りになりました。実際にトラブルも起きています。

ネットに潜む危険を大人も子供も理解して、家庭でのルールをこの機会に話し合ってみて下さい。

昨年度、西部中学校、東部中学校では、生徒会を中心としてネットルールづくりに取り組みました。今年度は、小学校でも話し合う予定です。



ネット(SNS等)で悲しい思いをしている子供が増えています！

【市内での事例】

ネット被害、SNS等によるトラブル

- ・ネットで知り合った人に会い、付きまとわれそうになった。
- ・一緒にスマホで撮った写真を加工され、からかわれた。
- ・自分が写った写真を無断で掲載された。
- ・誹謗中傷を書き込まれた。



気を付けて！



- ・ネット上に掲載した写真から位置情報が読み取れる場合があります。また、一度ネット上に流出した情報は簡単に消すことはできません。

ネット依存の恐れ

- ・ネットをしないと落ち着かず、集中力が低下し、成績が下がった。
- ・夜中までゲームに熱中し、睡眠不足から朝起きられなくなった。
- ・ゲームで課金しているうちに高額になっていた。

※ネットから離れられず、生活のリズムや体調を崩してしまう恐れがあります。



子供に携帯・スマホは 本当に必要ですか？

責任ある大人として

子供は大人の行動を見て、学び、育ちます。インターネットやSNS等を正しく使う力を身に付けさせるためには、子供と共に

- ・保護者自身がそれらに関する知識・技術・情報モラルを身に付けること
 - ・ルールを決めて、子供にネットを自由に使わせないこと
 - ・フィルタリングについて理解し、利用すること 等
- が大切です。過度の利用に注意するとともに、ネット上でも現実社会と同様に、他人を思いやる心や自制する心、ルールやマナーが大切であるということについて話し合しましょう。



◆◆◆家庭でのルールの例◆◆◆

- 時間 () 時には居間の充電器に置く。
- 場所 家族がいる時に居間で使う。
- きまり ①フィルタリングは解除しない。
②困ったら相談する。
③個人情報を書き込まない。
④人がいやがる事は書かない。
⑤食事や会話中は使わない。
- 違反 ルール違反があれば () 日使用禁止。